

第4回 甲佐町 子ども議会



●町議会棟の議場で開催された、今年で4回目となった子ども議会。議員席に着席した甲佐中学生16人の子ども議員。
●町議会での一般質問の形式で、議事は進行。前半の議長を務めた大島礼奈さん(左上)。●傍聴人にも分かりやすいように、スライドを使いながら質問する生徒。



議会の一般質問の体験を通して考える甲佐町の将来

10月29日(月)町議会の議場で、第4回子ども議会が開催されました。中学生に、本町の課題などについて考える機会を持ってもらうことを目的に、町が実施。甲佐中学校(作田潤一校長245人)の生徒18人が参加しました。

参加生徒の中から選出された大島礼奈さん(2年・和田内区)が前半の議長に、上古閑健くん(2年・西寒野区)が後半の議長として議事を進行。子どもの視点で考える町の課題や将来像についての意見や提案などが町執行部に出され、町議会の一般質問と同じ形式で質疑応答が行われました。

●中学生からの一般質問(一部抜粋)

1 舛田実優さん(3年・有安区)
「人口を増やすためにどのような取り組みをしていますか？」

大きく分けると、若者の定住を増やすための定住促進助成金と、中学3年生までの子どもの医療費の全額助成、第3子が生まれたときの出生時祝金支給などの子育て支援の充実に取り組んでいます。

2 東倉一郎くん(1年・田原区)
「歩道や道幅が狭いところを広くできませんか？」

道路を管理する県などと協議していますが、すぐに改善できないところ



もありません。通行するときは、徐行するなどして十分注意してください。

3 川崎光央さん（2年・八丁区）

「道路の除草作業について、どのような取り組みをしていますか。また、予算はいくらですか？」

「今年度は作業員を10人雇用し、草刈り、陥没個所の修繕、道路パトロールを実施しています。予算は、作業員の人件費1,200万円です。」

4 佐藤優美さん（2年・仁田子区）

「町内には信号を設置してほしいところがいくつかありますが、設置するにはどのような手続きが必要ですか？」

「地区からの要望書を受けて、町から御船警察署に要望し、最終的には、県の公安委員会が設置を決定します。かなりの期間と大きな予算が必要となるため、要望いただいてからすぐに設置というわけにはいきませんが、継続して要望していきます。」

5 井芹榎吾くん（3年・山出区）

「運動施設を使うときに、子どもでも申請できるようにできませんか？」

「事故などがあったときに、子どもだけでは対応できない場合が想定されますので、大人に貸し出しています。」

6 上地那生くん（2年・岩下一区）

「生涯学習センター図書室の机に仕切りを設けられませんか？」

「図書室は学習だけでなくさまざまな目的で使われている公共の場ですので、今あるスペースを有効活用していただきたいと思います。」

第4回 甲佐町 子ども議会



●質問する生徒たちは、発言者席から町執行部に対して、地域や学校などの課題に関する意見や提案を発言。●議会の前半と後半で議長を交代して進行。後半の議長を務めた上古閑健くん（左）。●議会を終え、町執行部ら関係者と記念撮影をする生徒（左下）。



7 守田公樹くん（2年・中早川区）

「子どもだけで川遊びをすることが禁止されているため、緑川を利用した、水で遊べる施設を作れませんか？」
「川で遊ぶことは禁止されていますが、川で遊ぶことは禁止されています。遊べる場所というよりも、学べる場所として、緑川を有効に活用してください。」

8 甲斐夕貴さん（2年・下豊内区）

「町を宣伝するためのマスケットキャラクターを作る計画はありますか？」
「ほかの自治体のキャラクターを見てみても、知名度やアピール度を獲得するのは難しいと思われ、現段階では計画はありません。キャラクターを作るには、ターゲットなどを慎重に検討する必要があります。」

9 伊豆野夏実さん（3年・横田区）

「町では、中国との国際交流が続いています。中国との関係が悪化しています。今後どのような交流を考えていますか？」
「今後については交流する皆さんの安全を第一に考え、慎重に検討していきます。」

10 本田悠貴くん（3年・中横田区）

「町全体での避難訓練はできませんか？」
「避難訓練は、現在各地区ごとに行っていますが、ご指摘のとおり町全体としての取り組みを検討します。」

11 曾我拓矢くん（3年・緑町区）

「子どもが遊べる公園を作れませんか？」
「公園や広場は、子どもを含めた地域



住民の憩いの場として重要です。町の総合計画に沿った整備を計画しています。

12 木村沙綾さん（3年・和田内区）

「登校時だけでなく、下校時にもパトロールすることはできますか？」

「今までは月3回の登校時のパトロールでしたが、10月から下校時のパトロールも月3回実施しています。」

13 石井真奈美さん（2年・上早川三区）

「橋を使った町おこしはできませんか？」

「橋を町おこしの材料にするためには、皆さんの柔軟な発想が必要です。もし具体的な構想があれば教えていただきたいと思います。」

14 戸高茉央亜くん（1年・有安区）

「町の出先機関を作れませんか？」

「出先機関を作る計画はありませんが、休日にも窓口業務を行い、住民の利便性の向上に努めています。」

15 緒方梨花さん（2年・仁田子区）

「埋め立てごみはどこで処分するので、その処分場は安全ですか？」

「本町の埋め立てごみは、菊池市の最終処分場で処分しています。最終処分場は法律で構造、維持管理に関する厳しい基準を基につくられているため、安全性は確保されています。」

16 澤田海人くん（1年・有安区）

「ショッピングモールなどの誘致はできませんか？」

「大型店舗を誘致する際には、従来から店舗を構える商店主への影響を考慮しながら慎重に検討する必要があります。」